

19名が市政を問う

一般質問



さとういきみ
佐藤生稔



今、なぜ神楽会館か

質問

突然、神楽会館の建設（19年度完成）が発表された。

公共施設の新規建設は凍結とした集中改革プランに例外を設けるべきでない。丁寧な説明と全市的な合意形成が必要ではないか。

答弁 企画部長

基本設計で概要を示し、議会、市民に一定の合意形成が図られた後に実施設計に取りかかりたい。

今こそ農業に

「夢」を語れ

“農業を輸出産業に再生”
“農業関連企業の誘致”

質問

畑作振興がカギである。

中国には13億の胃袋がある。生産品目の選択と加工流通など戦略的取り組みで輸出産業に育てる必要あり。

また、大野原にサツマイモを植え、「水」と「土地」（高校跡地）がある緒方町に観光と一体化した焼酎工場などの企業誘致に取り組んではどうか。

答弁 産業経済部長

輸出産業としての再生は、基幹産業である農業の再生の観点から必要な対策と考え、県など関係機関と協議し検討していきます。

また、農業資源や特産品を活用した製造業、酒造業、畜産業などの企業誘致には積極的に取り組みます。

※その他

農業者、市民、行政協働で「菜の花エコ・プロジェクト」の取り組みを



▲広大な大野原の大地（大野町）

